

地域魅力向上・発信事業計画に基づく事業 評価報告書

1. 基本情報

事業番号	事業名						
A-2	アートの町「新地」創造・アートの魅力発信事業						
自治体名	経費区分（該当区分に○を入力）						
新地町	①情報発信事業				②外部人材活用		関連施設の 改修
事業実施年度	i 風評動向調査	ii 体験等企画実施	iii 情報発信コンテンツ作成	iv ポータルサイト構築	i 企画立案のための 外部人材の活用	ii 地域の語り部の育 成	
R5年度		○					

2. 事業における目標と達成状況

アウトプット	アウトプットの達成状況
・アートイベントの開催 1 回 ・モニターツアーの実施 1 泊 2 日を 5 回 ・アーティストやインフルエンサーによる新地体験ツアーの実施 1 泊 2 日を 1 回 ・インフルエンサー活用による情報発信 ・CM 放送や雑誌掲載による広告発信 (ラジオ CM 告知・紹介 5 回、情報誌掲載 1 回、ポスター 100 枚、SNS 発信 10 回以上)	・アートイベントの開催 1 回 ・モニターツアーの実施 1 泊 2 日を 2 回 ・アーティストやインフルエンサーによる新地体験ツアーの実施 1 泊 2 日を 1 回 ・インフルエンサー活用による情報発信 ・宮城テレビ 15 秒 CM 40 本、山形放送 15 秒 CM 32 本放映 ・河北ウィークリーへ掲載 ・ポスター 100 枚、チラシ 100 枚作成して、県外へ広く周知広告 ・instagram 通常投稿 30 回、ストーリーズ投稿 93 回 ・X 通常投稿 71 回、リポスト投稿 15 回
アウトカム	アウトカムの達成状況
・モニターツアーへの参加者 100 人 アンケート回収 100% ・アートイベント来場による県外からの誘客 1000 人	・モニターツアーへの参加者 96 人 アンケート回収 85.4% ・アートイベント来場による県外からの誘客 1000 人

3. 事業内容の詳細

具体的な取組内容の実績

アートの町『新地』創造・アートの魅力発信事業

- ①実施期間：令和 5 年 9 月～令和 6 年 3 月
- ②事業委託先：株式会社 C I A（プロポーザル委託）
- ③実施場所：新地町文化交流センター、新地町内
- ④精算払額：20,372 千円 ※(1)と(2)の合計
- ⑤実施内容：

(1) アートイベントの開催

- アートの町『新地』を創造するイベントの開催。町文化交流センターにて、11 月 25 日から 12 月 3 日までの 9 日間開催した
- 文化交流センターをメイン会場として、新地町ゆかりのアーティスト 2 名の作品を展示。アーティストは、画家「志賀一男」、「坂本郁夫(雅号：薬師丸郁夫)」。展示作品は 86 点。図録を制作し、作品の特徴などを解説した。
- 会場のロビー（ラウンジ）では、町民のアート作品 36 点を展示し、来場した方に観覧して頂いた。
- 2 名の画家とファシリテータによるトークイベントを開催した。このトークイベントは、Youtube Live による配信も行った。
- 本イベントの作品の一部を資料として保存するため、作品の所在と所有者等の調査を行い、I T 技術を活用したコンテンツの常設を可能とし、今後バーチャル美術館としての展開へつなげていく。
- 県外からの誘客はモニターツアーを実施。参加者 96 名。1 泊 2 日ツアーを 2 回実施。①画家とふれあうアート展と新地町まちなめぐるするアートイベントへの参加、②ストリートペイントと新地まちなめぐる（くるめがすりの家、白幡のいちよう、子眉嶺神社、諏訪神社、鹿狼山登山口）を、巡り歩きをした。ツアー誘客は宮城県、山形県、関東圏の一般モニターから募集した。募集広報は新聞広告、テレビ CM、SNS を活用した。申し込み時には、SNS 発信やフォローを参加条件とする。モニターとなった参加者の事後調査（アンケート）を実施、課題の洗い出しと評価、課題解決へ向けた対策と改善につなげた。
- 新地町の良さを広く知っていただくために、「海と山と大空の新地アートスタンプラリー & フォトコン」を実施し 359 点の応募があった。

⑥上記⑤の実施内容が確認できる写真



新地町ゆかりの画家絵画展



2人の画家によるギャラリートーク



モニターツアー

(2) アーティストやインフルエンサーによる新地体験ツアーの実施

①実施期間：令和5年9月～令和6年3月

②事業委託先：株式会社C I A（プロポーザル委託）

③実施場所：新地公民館、新地町海釣り公園、白幡のいちよう、鹿狼山、くるめがすりの家、新地町役場展望フロア

④精算払額：20,372 千円 ※(1)と(2)の合計

⑤実施内容：

- アートイベントに先駆けて、アーティスト、有識者、インフルエンサー、youtuber、先進地区、IT エンジニアなどを一同に集めて「アートの町新地創造プロジェクト」を立ち上げる。新たなアートという価値を共に創りあげるタスクフォースによって、迅速にかつ戦略的に事業を推進し、アートの町新地の礎を作った。
- ワーキングメンバー11 名による新地体験ツアーは1泊2日において開催し、そのツアーの中で町内現況を調査し検証したうえで、事業推進に向けて計画から実行までのプランづくりを行った
- 県外向けのPR 戦略を策定し、インフルエンサーや YouTuber の発信力を最大限に活かして、アートの町『新地』を効果的に情報発信した。

⑥上記⑤の実施内容が確認できる写真



海釣り公園見学



くるめがすりの家見学



意見交換ミーティング